

## 第 21 回精子形成・精巣毒性研究会

世話人： 下村和裕（第一三共 安全性研究所）

日時： 2014 年 10 月 11 日 土曜日 13:00～17:00

場所： 東京理科大学神楽坂キャンパス森戸記念館 (<https://www.tus.ac.jp/facility/morito/>)  
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 4-2-2  
JR 総武線、地下鉄有楽町線、東西線、南北線飯田橋駅下車徒歩 10 分

参加費： 研究会 1,000 円（学生無料）、懇親会 3,000 円（どなたでも参加自由です）

内容：

開会挨拶

- |             |  |  |
|-------------|--|--|
| 13:00～13:30 | 教育講演（1）<br>初歩の精子形成サイクルのステージ分類  | 座長： 茶谷文雄（新日本科学）<br>松井 元（化血研）                                       |
| 13:30～14:00 | 一般演題（1）<br>1 サルの性成熟度と精子形成<br>2 サルのブスルファン投与による精巣障害の病理組織学的検索                                       | 座長： 大谷勝己（安衛研）<br>春山恵美子（新日本科学）<br>笠原健一郎（ボゾリサーチ C）                   |
| 14:00～14:30 | ペーパーレビュー<br>精巣毒性評価における Inhibin B   | 座長： 星野信人（LSI メディエンス）<br>下村和裕（第一三共）                                 |
| 14:30～15:00 | 特別講演（1）<br>精巣毒性のリスク評価・リスクマネジメント  | 座長： 大山直樹（田辺三菱）<br>甘粕晃平（PMDA）                                       |
| <休憩>        |  |  |
| 15:15～15:45 | 教育講演（2）<br>精巣毒性メカニズム   | 座長： 下村和裕（第一三共）<br>高橋道人（ピアルビエ C）                                    |
| 15:45～16:30 | 一般演題（2）<br>3 ベンゾ[a]ピレン胎仔期曝露が次世代雄性生殖機能に及ぼす影響<br>4 臭素系難燃剤曝露がマウス精巣セルトリ細胞におよぼす影響<br>5 生体リズムと精巣毒性（仮題） | 座長： 峯島 浩（エーザイ）<br>熊本隆之、押尾茂（奥羽大）<br>宮宗秀伸、森千里（千葉大）<br>大谷勝己、三浦信彦（安衛研） |
| 16:30～17:00 | 特別講演（2）<br>環境化学物質と性分化疾患・生殖機能異常   | 座長： 押尾 茂（奥羽大）<br>緒方 勤（浜松医大）  |
- 閉会挨拶

懇親会： 研究会終了後、森戸記念館にて 2 時間程度の懇親会を予定しています。

参加申し込み： 参加希望者は、9 月 30 日までに世話人([shimomura.kazuhiro.aj@daiichisankyo.co.jp](mailto:shimomura.kazuhiro.aj@daiichisankyo.co.jp))に e-mail にて、研究会・懇親会それぞれの参加、氏名、所属をお知らせ下さるよう、お願い致します。